

国

語

解答番号 (|)

I

次の文章を読んで後の問い合わせに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。なお、設問の都合上、表記を改めたところがある。

解答番号

|

|

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の
関係上非公表

（品川哲彦てつひこ『倫理学入門』より）

問一 傍線部 a・b のカタカナにあたる漢字として、最適なものをそれぞれ選びなさい。解答番号は a b 。

a ショウヨウ

b ケントウ

① コウヨウする気持ちを抑える
② ドウヨウを隠せない
③ ヨウダイが悪化する
④ ヨウエンな歌声
⑤ チュウヨウを説く

① ビヨウトウを訪ねる
② 賊軍をトウバツする
③ 飛行機にトウジヨウする
④ 伝統をトウシユウする
⑤ 被疑者がトウボウする

問二 空白部 I、II に補う語句として、最適なものをそれぞれ選びなさい。ただし、一度使った番号は二度使ってはいけない。

解答番号は I II 。

① たとえば
② さて
③ あるいは
④ けれども
⑤ そのうえ

問三 傍線部1 「『よいひと』とはどんなひとをいうのだろうか」とあるが、その説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は 5。

- ① 一緒に生きていくためのきまりを遵守するだけではなく、自分の生き方を自分で選んでいる自律したひと。
- ② 世間のきまりをある程度守り周囲の人から嫌われないだけでなく、自分の人生を自分で選んでいるひと。
- ③ 自分で生き方を決めている立派で尊敬できるひと、あるいは、自分が決めた生き方で日々精進しているひと。
- ④ 自分で生き方を選び誇りをもつて人生を生きているだけでなく、共に生きるためのルールも創っているひと。
- ⑤ 周囲の人を助け一緒に生きていくのに役立つひと、あるいは、世間のきまりを厳格に守る道徳的に優れたひと。

問四 空白部Aに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 6。

- ① 多文化社会
- ② 価値多元社会
- ③ 多言語社会
- ④ 原始社会
- ⑤ 市民社会

問五 傍線部2 「矜持」と同じ意味の言葉として最適なものを選びなさい。解答番号は 7。

- ① ストイック
- ② アイロニー
- ③ ラディカル
- ④ プライド
- ⑤ リテラシー

問六 空白部B・Cに補う語句の組み合わせとして、最適なものを選びなさい。解答番号は 8。

- ① B 毒を食らわば皿まで C 帯に短したすきに長し
- ② B 郷に入れば郷に従え C 長いものには巻かれろ
- ③ B 所変われば品変わる C ミイラ取りがミイラになる
- ④ B 虎の威を借りる狐 C 風が吹けば桶屋が儲かる
- ⑤ B 石に漱ぎ流れに枕す C 泣く子と地頭には勝てぬ

問七 傍線部3 「いやそうではない」とあるが、なぜか。その理由として、最適なものを選びなさい。解答番号は 9。

- ① 世間のきまりという意味の道徳は、生まれ育つた共同体の規範であるが、生き方の選択に関わる倫理は社会の規範であるから。
- ② 生き方の選択に関わる倫理は、生まれ育つてきの環境に左右されないが、世間のきまりという意味の道徳は左右されるから。
- ③ 世間のきまりという意味の道徳は、自然に生じたものであるが、倫理は価値観を異にする人々が共に生きるための規範であるから。
- ④ 生き方の選択に関わる倫理は、生まれ育つた共同体で身に着けた生き方と重なることよりも、重ならないことのほうが多いから。
- ⑤ 世間のきまりという意味の道徳は、社会に共通の規範であるが、実際にどのような生き方を選択するかは個人の意志に基づくから。

問八 傍線部4 「『倫理的』」とあるが、その説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は 10。

- ① 道徳性を備え、しかも、なすべきことをそれがなすべきであるから行なうという動機のみに基づいて実行する。
- ② 自分の生き方を自ら選び取つて自己鍛錬に励み、それによって、生活を共にする人々に役立ち感謝される。
- ③ 自分の意志で自身の生き方を決めており、しかも、共に生きる人々に貢献し円滑な共同生活を送つてている。
- ④ 世間のきまりをしつかり守つて生活し、それによつて、自身が望む生き方を実現し誇りを持つて生きている。
- ⑤ 共に生きるために守らねばならない規範を遵守し、そのうえ、常にふさわしいふるまいができる構えを備える。

問九 次の記述のうち、本文の内容に合致するものとして、最適なものを選びなさい。解答番号は 11。

- ① 自己鍛錬を怠らないアスリートや創作に没頭する芸術家、つねに工夫を凝らす職人は、道徳的な生き方を体現している。
- ② 道徳と倫理はそれぞれラテン語とギリシア語に由来する概念であり、その本来の意味を日本語で使い分けるのは難しい。
- ③ 真に自分の生き方を選択することができる人間は、世間のきまりに自分が従うか否かの倫理的決断さえも自由にできる。
- ④ 他人の不利益や危害を招くひと、他人の指示や非難や賞賛に動かされてしまうひとは、とてもよいひととは言えない。
- ⑤ カントは、なすべきことをそれがなすべきであるがゆえに行なうべきであると考え、行為の動機については問わなかつた。

II

次の文章を読んで後の問い合わせに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。なお、設問の都合上、表記を改めたところがある。

解答番号

12

→ 22

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の関係上非公表

著作権許諾処理の関係上非公表

問一 傍線部 a・b のカタカナにあたる漢字として、最適なものをそれぞれ選びなさい。解答番号は a □ b □ 。

a サットウ

b キョウジユ

- ① トウブンの過剰摂取
- ② トウジヨウ人物の心理を読み取る
- ③ トウカンカクに並べる
- ④ 有名な企業がトウサンする
- ⑤ 新しい時代がトウライする

- ① 予想外の出来事にゼツキヨウする
- ② カイキヨウを渡る
- ③ 齒並びをキヨウセイする
- ④ キヨウラクにふける
- ⑤ キヨウキを感じさせる作品

問二 空白部 A に補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は □ 14 □ 。

- ① 近代科学の所産
- ② 共時的感觉
- ③ 先驗的感觉
- ④ 通時的感觉
- ⑤ 歴史的産物

問三 傍線部 1 「『感覺史』」とあるが、その説明として、最適なものを選びなさい。解答番号は □ 15 □ 。

- ① 人々が生きる環境が、どのような要因によってどのように変化してきたのかを歴史的に分析する研究分野である。
- ② 人々が自身の周辺環境をどのように認識しているのかについて分析する、もっぱら認識論に関わる研究分野である。
- ③ 時代や場所によって異なり変化する環境を、人々がどのように感じ、理解していたのかを考える研究分野である。
- ④ 人々が周囲の環境を認識する際に、聴覚や嗅覚が視覚にどのような影響を与えるのかを分析する研究分野である。
- ⑤ 現代の科学技術の発達が、周辺環境に対する人々の認識にどのような影響を与えたのかを考える研究分野である。

問四 傍線部 2 「興味深い」とあるが、なぜか。その理由として、最適なものを選びなさい。解答番号は □ 16 □ 。

- ① 多くの消費者は、中身が熟していないにもかかわらず、合成着色料によつて熟しているように見える果物を求めたから。
- ② 多くの消費者は、実際に果物が熟しているかどうかというよりも、合成着色料が使用されていることに怒ったから。
- ③ 多くの消費者は、食品が画一化されることで、実態とは異なる「あるべき色」が構築されることに危機感を覚えたから。
- ④ 多くの消費者は、果物への着色に抗議したにもかかわらず、実際とは異なる色を自然な色であると認識していたから。
- ⑤ 多くの消費者は、農業の工業化・機械化によつて自然と人工の境界が曖昧になつていることを無意識に見抜いていたから。

問五 空白部Bに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 17。

① 高嶺の花 ② 目の上のたんこぶ ③ 他山の石 ④ 雨後の筈 ⑤ 対岸の火事

問六 本文中には次の一文が抜けている。補う箇所として、最適なものを (1) ~ (5) から選びなさい。解答番号は 18。

【つまり歴史は、社会の変化を読み解く作業である。】

問七 傍線部3「大量生産時代の視覚の画一化にせよ、近代化による感覚体験の西洋化にせよ」とあるが、「大量生産時代の視覚の画一化」と「近代化による感覚体験の西洋化」についての筆者の考え方として、最適なものを選びなさい。解答番号は 19。

① 現在の歴史的・社会的な状況から生じた現象であり、日本の豊かな感覚体験は失われつつあるが、仕方のないことである。
② 「本質」や「本来あるべき」ものというものは、歴史の中で自然に形成されるものであり、取り立てて言うほどのことではない。
③ 日本に固有の価値観や認識が廃れていることの表れであり、連綿と続く日本的な感覚体験の歴史が途絶えようとしている。
④ 政治的・経済的・社会的状況の中で作り出されるものであるため、今自分たちが置かれている状況を顧みる必要がある。
⑤ 政治的・経済的・社会的状況の中で作り出されたものであり、過去の人々の感じ方や考え方を理解するための一助となる。

問八 空白部Cに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 20。

① 新たなサウンドスケープ ② 新たな音響空間 ③ 新たな感覚的景色 ④ 近代的な景観 ⑤ エキゾチックな雰囲気

問九 空白部Dに補う語句として、最適なものを選びなさい。解答番号は 21。

① テクスト ② コンテクスト ③ イデオロギー ④ ヒエラルキー ⑤ モラトリアム

問十 次の記述のうち、本文の内容に合致するものとして、最適なものを選びなさい。解答番号は 22。

- ① 身体の感覚器官は長い時間の中で変化しており、技術・経済・社会的要因とともに感覚体験の変化に影響を与えていた。
- ② アメリカでは、急速な産業化・工業化・都市化が人々の心身に多大な影響を与えた、人々の感覚体験・感覚世界も変容した。
- ③ 日本では明治末から昭和初期にかけて洋風の食品が普及したが、これらは表面的な体験であり、感覚体験とは言えない。
- ④ 東京や大阪といった都市部では近代的都市空間が形成されたが、当時の人々は西洋に憧れており容易に受け入れられた。
- ⑤ 洋装や洋風建築は現在の日本人には当たり前の存在であるが、二〇世紀初頭の日本人の多くには羨望的であった。

III 次の各問いに答え、それぞれ選んだ解答の番号をマークしなさい。解答番号 23 、 37 。

問一 各群中の傍線部の語の読みが（ ）内に示してある。読みの誤っているものをそれぞれひとつずつ選びなさい。ただし、誤りがない場合は

「①」をマークしなさい。解答番号は a 23 b 24 。

a
 ① 噫緊（きつきん）の課題
 ② 醜態（しゅうたい）を晒す
 ③ 俊敏（しゅんびん）な動き
 ④ 先生に叱責（しつせき）される
 ⑤ 皆目（かいもく）見当がつかない

b
 ① 實力が伯仲（はくちゅう）する
 ② 諸般（しょはん）の事情で中止になる
 ③ 版図（はんと）を拡大する
 ④ 怪我の功名（こうみょう）
 ⑤ 部下の提案を一蹴（いつかつ）する

問二 次の傍線部の品詞として、最適なものをそれぞれ選びなさい。ただし、一度使った番号は二度使ってはいけない。

解答番号は a 25 b 26 c 27 。

- a コンサートに誘われたが、予定があるため断つた。
- b 彼にはとても追いつけなかつた。
- c 駅前でばつたり友人に会つた。

- ① 副詞
- ② 格助詞
- ③ 接続助詞
- ④ 助動詞
- ⑤ 形容詞

問三 次のa～eについて、各問いに答えなさい。ただし、一度使った記号は二度使つてはいけない。

- a を洗うよう
- b も子もない
- c 血を注ぐ
- d に着る
- e の目にも涙

I 右のa～eの空白部に入るものとして、最適なものをそれぞれ選びなさい。

解答番号は a 28 b 29 c 30 d 31 e 32

- ① 笠
- ② 鬼
- ③ 本
- ④ 心
- ⑤ 芋
- ⑥ 魂
- ⑦ 元

II 右のa～eの意味として、最適なものをそれぞれ選びなさい。

解答番号は a 33 b 34 c 35 d 36 e 37

- ① あいまいな言葉でその場をごまかす。
- ② 冷徹で無慈悲な人も時には涙するということ。
- ③ 権勢や地位のある者を頼りにして、偉そうな態度をとる。
- ④ 全てを失つて何もない。
- ⑤ 心身のありつけの力を使つて事にあたる。
- ⑥ 人が多く大変混みあつている。
- ⑦ 心残りがあつて気になる。